

ムラム ムラム有無 第七号

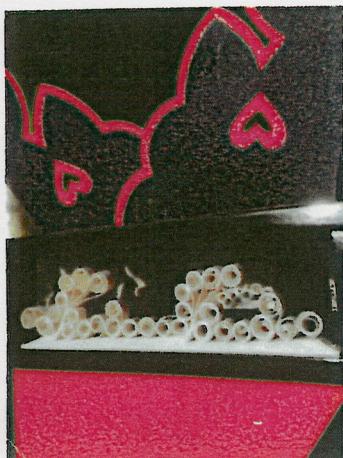
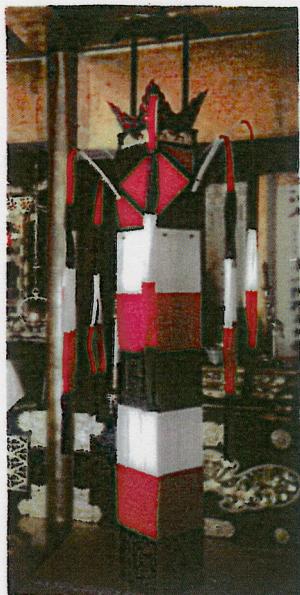


「七夕（たなばた）」

7月7日は、彦星さまと織姫さまが1年に一度
出逢える素敵な日です。

今年は、ご門徒様に「夢」を書いていただきました。

来年も短冊をご用意しますので、あなたもお願い事を
してみては？（※線香玄関、古聖会館廊下に設置予定）



↑ 上部の拡大写真
← 新しい切籠灯籠

お盆：盂蘭盆 [7/13(日)～16(水)]

浄土真宗のお内仏（お仏壇）の莊嚴
お盆の前日、お内仏の掃除、仏具類のお磨きを済ませ、生花をお飾りし、代々の法名（過去帖）をお掛けしましょう。

■当寺で代々使われてきた切籠灯籠（きりこどうろう）を新調しました。
細部まで職人技がギラギラと光る作品
なんだ“など今更ながら気付かされました。
感動です！是非近くで見てください。

意外だ！ Part.3
仏教語??

安心 ~あんじん~

4年に一度の祭典、サッカーワールドカップの
ブラジル大会。日本代表は、残念ながらグループリーグ敗退となっ

しまったが、それ以上に開催国ブラジルの大敗が衝撃だった。その敗因の直接的な原因なのは私には分からぬが、ブラジルの要・ネイマール選手の骨折。この怪我をさせてしまったコロンビアのスニガ選手には、その試合以来、脅迫や中傷が相次いでいる。本当に不安な日々を送っているのではないか。

安べと不安。生きている限りこの二つの往復だろう。信心に出遇うまでは。

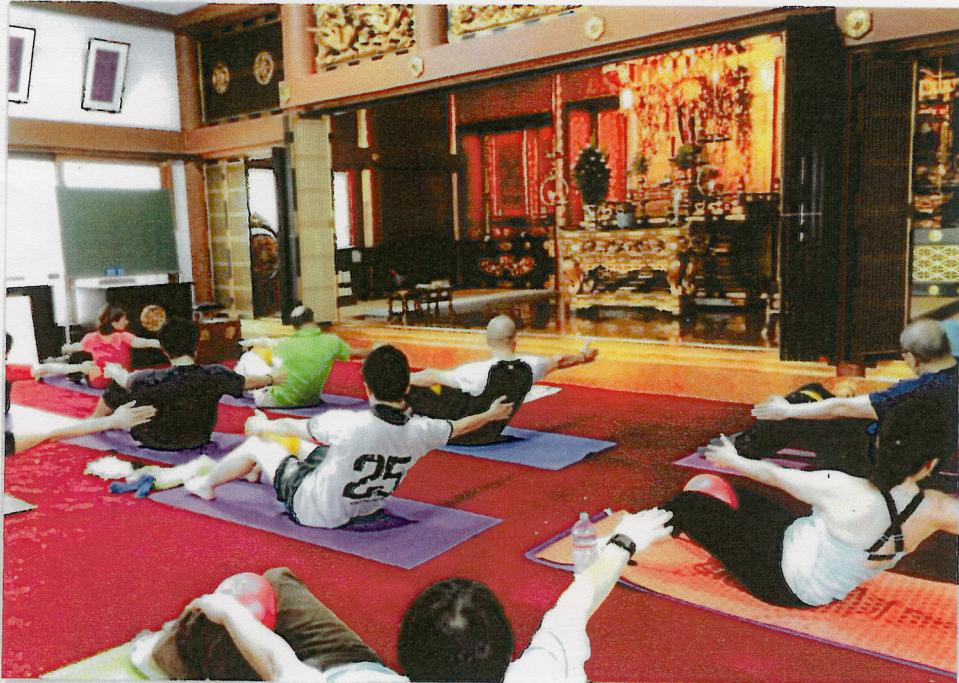
仏教では、「安心」を「あんじん」と読む。意味を調べてみると、「心を安ず」という意味で、信べ決定の心の状を表す言語として用いられ、真宗用語の中でも重要なものである」とあった。信心とは、仏の真実心を疑うことなく信じる心をいう。信心を得られた瞬間からもてるもの、それこそが眞の「安心」ということのようだ。

法然聖人（浄土宗開祖）の言葉の中に、「淨土を願う行人は、病患を得て、ひとえにこれをたのしむ」とある。淨土に生まれることをバから願う人は、病氣になって、ひたすらそのことを楽しむ。蓮如聖人はこの言葉を受けて御文書の中で、「しかれども、あなたがちに病患をよろこば「こころさらにもっておこらず」、あさましき身なり、はずべし、かなしむべきものか」と仰られている。そして、そんな私たちの「安心」への道は、信心を決定し、一念に弥陀をたのむこころをいかくおこすことであると神めくくられている。

スニガ選手は、真宗門徒ではないと思うが（そもそも仏教徒じゃないだろな…）真宗門徒である私たちが「本当の「安心」を得るには、阿弥陀仏を信じる揺れない気持ちを持って、頼って、頼んでいくしかないのだ。

いや～実に難しい！と思った私は、安心と不安を何往復もしている煩惱まみれの凡夫なので。

WORK SHOP IN 源通寺



6月22日(日)
16時より当寺にて
第1回目の WORK
SHOPが行なわれ
ました。

年齢・国籍問わざ
大変多くの方に
お越しいただけまし
た。ありがとうございました!!

← 本堂での
ピラティスの様子

今回のワークショップの内容は、アロマスプレー作りとピラティスです。
まずは、仏間にてアロマスプレー作り。アロマは癒しだけではなく、実は素晴らしい
力がたくさんあるのをご存知でしょうか。加える精油により効果が異なり、
頭痛・肩こりなどの体のトラブルや殺菌・消臭・虫除け等様々です。
数ある精油の中から好みの香りをみつけブレンドし、自分だけのアロマスプレーが
出来上りました。

その後は、本堂でのピラティスです。ピラティスとは、1920年代にヨーゼフ・ピラティスが
開発したエクササイズです。効果として、精神(ストレス)の解放とともにやがて疲れにくい
怪我の少ない、強い筋肉が得られます。

カラフルなヨガマットでいつもとは違う本堂へと変化し、阿弥陀様の前で呼吸を
整え、ストレッチを行いました。

45分と短い時間でしたが、翌日に筋肉痛になるくらいインナーマッスルが
鍛えられました。

今後もワクワクするような面白い企画を
考え中です。内容が決まり次第、寺報・
チラシ・源通寺Facebookページ内で
お知らせ致します。お楽しみに~

豆知識

〈ヨガとピラティスの類似性〉

- ・身体と精神を同時に考える

〈ヨガとピラティスの違い〉

- ・目標(ゴール)の重要性の違い
 - ・ヨガ—精神的なりラックスに重点、
 - ・ピラティス—身体づくりに重点、

HELLO. No.2

第2回目は、源通寺
副住職のプロフィール
1985年4月30日

生まれ。



釋祐翔



えんにちは。副住職の小笠原 翔です。
簡単ではありますか。プロフィールを書いてみます。

〔経歴〕

中野区立中野昭和学校から私立駒込中駒込高へ行き、大正大学を出てから京都にある大谷大学へ、その後、源通寺へ戻てきました。

〔趣味〕

ドラムを叩くことで、今はお坊さん十仏具屋のBAND「シャクソンド」で叩いてます。それ以外では、お坊さんの野球チーム「ビッグバレー」で野球をやっています。

〔今後の目標〕

英語を喋りたい。

以上、副住職のざらとプロフィールでした。



タイトル『ウム有無』とは…むづかしい仏教のことや仏教用語を「ウムウム」と頷いていただけるようにまとめた冊子です。

仏教用語：有無(うむ)——存在すること、しないこと。

また、形有るものと無いもの。(有形、無形)

発行日：平成26年 7月1日

制作：副住職 釋祐翔
准坊守 小笠原 沙織

題字：15代住職 釋祐純

Face book：

真宗大谷派 源通寺 ご検索

よろしくお願ひします!!

NEXT.

—今後の予定—

■ 9月15日(日)

—秋彼岸会—

■ 10月25日(土) 14時より

—同朋の会—

住職によるイム法のはなし
<参加自由>

THANK YOU.

7月7日(月)盂蘭盆会の法要に先立ち源通寺婦人会のみなさまより仏具磨きが行なわれました。

- | | |
|---------|-----------|
| ・近藤 英子様 | ・相良ますみ様 |
| ・島田 陽子様 | ・浜田 富喜子様 |
| ・室井 京子様 | ・大坊守・浜村さん |
| ・ | (順不同) |



どうもありがとうございました!!

浄土真宗 大谷派寺院
—源通寺—

住所：東京都中野区上高田1-2-7

TEL：03-3371-8817

FAX：03-3371-8815

H.P：gentsuji.or.jp

E-mail：contact@

gentsuji.or.jp

■当寺に関する事、法事に関する事など

気になることがございましたら、ご気軽にご相談ください。